

## 日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナーポスター賞応募規定

日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー（年2回、6月頃、10月頃開催予定）では、ポスター発表を募集しています。

ポスター発表の件数制限はありませんが、ポスター賞を考えている場合には以下のルールに従ってください。

- 1) ポスター賞応募件数は研究室ごとに二件までとします。
- 2) ポスター賞に応募する学生は、開催日の前の週の木曜日までに、担当幹事および、幹事（ポスター担当）へ、発表題目、所属、氏名（発表者に○）、及び概要（100字から200字程度）をメールにて送ってください。（また、概要を図表に代えることが出来ます。その際は、概要の文字数を調整下さい。その際は、下記の概要を参考に word ファイルと pdf ファイルを共に zip ファイルにして提出下さい。）なお発表順は、受付順とします。
- 3) ポスター賞応募者は、日本プロセス化学会のホームページの「フォーラム」における「日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー」案内のプログラム (pdf) に名前が記載されると共に、ポスター賞受賞者名は同「フォーラム」における「日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー」に報告、掲載されます。
- 4) ポスター発表者は、担当幹事および、幹事（ポスター担当）へ申し込みをする際、学年（B4、M1、薬学の場合 B5 等）を記載しておいて下さい。
- 5) また、ポスター賞を希望しない発表に於いても、上記2) を期日までに担当幹事および、幹事（ポスター賞担当）へ、メールにて送るとプログラムに名前が記載され、当フォーラムセミナーにてポスター発表したことを業績に記載することが出来ます。

連絡先：加来裕人（幹事：徳島文理大学教授）

E-Mail: [kaku@ph.bunri-u.ac.jp](mailto:kaku@ph.bunri-u.ac.jp)

三好徳和（ポスター担当幹事：徳島大学教授）

E-Mail: [miyoshi@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:miyoshi@ias.tokushima-u.ac.jp)

概要例（ca.4cm×17cm, 10.5pt）

<ポスター賞応募>

金属ストロンチウムを用いるエステルへのジアルキル反応の開発

（徳島大院・理工）○三好徳和，大村聡，上野雅晴

我々は、金属ストロンチウムを用いる新しい合成手法の開発を行っている。その中で、エステル存在下、金属スト

ロンチウムとヨウ化アルキルを作用させると、迅速且つ高収率でジエステル化反応が進行することを見出した。対応する Grignard 試薬では進行しない基質でも円滑に進行することも併せて見出した。

